研究計画最終年度前年度応募を行う場合の記述事項 酸当者は必ず記述すること(公享要領25頁参照)) 本研究の研究代表者が行っている、令和4(2022)年度が最終年度に当たる継続研究課題の当初研究計画、その研究によって得 ┃られた新たな知見等の研究成果を記述するとともに、当該研究の進展を踏まえ、本研究を前年度応募する理由(研究の展開状況、 【経費の必要性等)を1頁以内で記述すること。 該当しない場合は記述欄を削除することなく、空欄のまま提出すること。